



国際病院評価機構(JCI)の認証取得

リゾートでからだと心にやさしい
がん治療を



一般社団法人 メディポリス医学研究所

メディポリス国際陽子線治療センター

世界で唯一のリゾート滞在型陽子線がん治療施設



メディポリス国際陽子線治療センター外観



ホテルからの眺望

今や2人に1人はがんになる時代です。陽子線治療という治療方法があります。

これまでのがん治療は手術や、抗がん剤治療のプロセスがたいへんつらいものでした。粒子線治療は痛くも熱くもなく、点滴などチューブ類も一切つけません。照射時間は1回あたり10～30分。これを8～35回、数週間かけて行います。滞在中に、ゴルフや魚釣りを楽しむ方もいます。

当センターでは、隣接するホテルに滞在していただきながら、治療を受けることができます。明るい南国の陽光あふれるリゾート施設で家族とともに滞在し、心身ともにリラックスしながらがん治療を受けていただきたいと考えております。2011年治療開始以来、5,500件以上の治療実績があります。



陽子線治療室



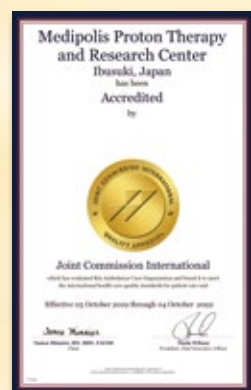
回転ガントリー



国際病院評価機構(JCI)の認証取得

医療機関にとって、医療の質の向上はもっとも大切です。私たちは、患者さんの安全性を重視して医療の質を厳しく評価する国際病院評価機構(JCI; Joint Commission International)の認証を粒子線治療施設として、世界で初めて取得しました。

2021年9月末現在、JCI認証を受けている医療機関は、世界71ヵ国に約950施設ありますが、日本国内では31施設しかありません。私たちは2022年10月に、JCI認証を更新し、再取得致しました。今後とも医療の質向上に引き続きチャレンジしていきます。



治療の特徴

- ◎スケジュール通りに治療が完了できる
- ◎仕事や日常生活を続けながら治療が可能
- ◎高齢者にも優しく安全な治療法
- ◎治療後の社会復帰が楽な治療法



メディポリス国際陽子線治療センター
センター長

医学博士 荻野 尚

千葉大学医学部卒業
放射線治療専門医
PTCOG(国際粒子線治療会議)評議員
順天堂大学 客員教授



メディポリス指宿

メディポリス指宿 5つの魅力

メディポリス指宿では、患者さんやご家族がゆったりと過ごせます。また指宿市内の宿泊先もご案内致します。



1. 大自然と贅沢な空間



深い緑に包まれ、澄んだ空気。どこまでも広がる青い空。雄大な大自然のなかで、開放的にからだと心に優しい治療期間が過ごせます。

2. ゆっくり温泉



全国的に有名な指宿温泉。源泉から湧出する温泉をふんだんに使用した展望大浴場など楽しむことができます。

3. ホテルに滞在



隣接のホテルでは、治療される患者さん用の宿泊プランがございます。敷地内には遊歩道があり、四季折々の自然を散策できます。

4. 治療以外の時間を



治療時間以外の時間は、ゴルフや釣りなどで気分をリフレッシュできます。



5. 見所満載の指宿観光



温暖な気候、豊かな自然と温泉のまち指宿は、古くから観光資源に恵まれています。砂むし温泉や歴史ある唐船峡そうめん流しなど、治療期間中に観光名所を訪ねてみてはいかがでしょうか。



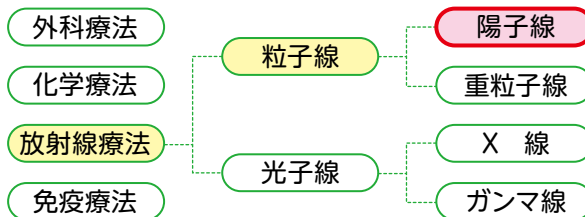
陽子線治療とは

一般にがん治療に利用される放射線は、光子線と粒子線の2つに分けられます。光子線とは、電磁波であり、X線・ガンマ線など従来の放射線治療に利用されています。粒子線は、その名の通り、水素あるいは炭素の原子核を利用した放射線で、これらの粒子を用いた放射線治療を「粒子線治療」と呼んでいます。

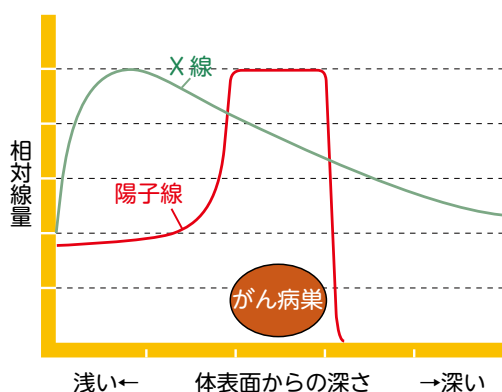
粒子線は、水素原子イオン(陽子またはプロトンとも言います)や炭素原子イオンなどの粒子の流れです。これらの粒子をシンクロトロンという加速器により光速近くまで加速し、がん病巣に向けて照射します。粒子線は、がん病巣のみをねらい撃ちできるため、まわりの正常組織への影響を最小限に抑えることが可能です。米国では、1980年代から陽子線を用いた治療が行われ、良好な治療成績が得られており、当施設では陽子線を用いた粒子線治療を行います。**治療中でも痛みや熱など何も感じることはありません。**

粒子線治療の特徴は、粒子線がブラッグピークというエネルギー放出の物理学的な特性を有しているため、がん細胞に対して集中的に致死のダメージを与えることができます。

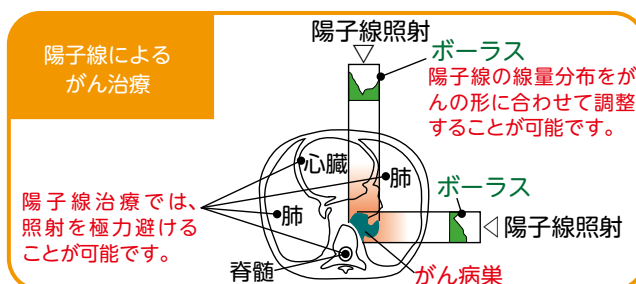
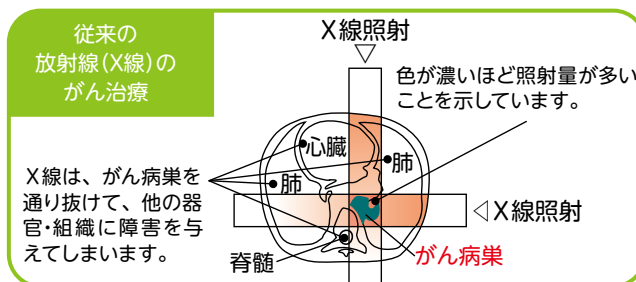
主ながんの治療法



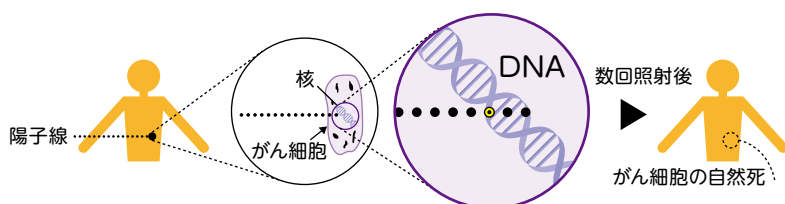
X線と陽子線による治療の違い



陽子線はX線に比べてエネルギーを病変に確実に集中できる治療法であり、がん病変に多くの線量を照射しつつ、周囲の正常組織への影響を軽減できます。



陽子線照射後に体内で起こること



陽子線は体内に照射されると、正常な細胞にはほとんど影響すること無くがん細胞に到達します。そして、がん病巣のDNAを攻撃します。陽子線により、損傷を受けたがん細胞は死滅し、増殖できなくなります。

治療施設での治療の流れ

お問合せ

治療に関するお問い合わせ、ご相談は
下記コールセンターへお気軽に
お電話下さい。

コールセンター



0120-804-881

チーム医療

当センターでは、医師、
医学物理士、診療放射線
技師、看護師、薬剤師、事
務系スタッフが協力して患
者さんの治療をサポート
しています。

セカンドオピニオン・初診

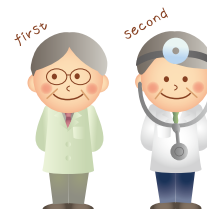
※治療部位が公的医療保
険診療対象部位であり、す
でに、当センターでの治療
を希望されている患者さ
んは、初診申込みをお願い
いたします。
ご不明な点は、上記コール
センターにお電話下さい
ませ。

セカンドオピニオン・初診

がんと診断された時に、複数の医師の意見を聞いたうえで、患者さん自
らが治療法を選択することが望ましいと考えています。当センターでは、
専門医によるセカンドオピニオンを実施します。

こんな効果があります

がんの診断や治療方針について、専門家の意見
を聞くことにより、他の治療法についての情報を得
ることができます。また、陽子線治療について理解
が深まり、安心して治療を受けることができます。



詳細な説明



インフォームド・コンセント

医 師 病状と治療方法、
効果や副作用につい
て説明します。

看護師 医師の説明の補
足と治療中の生活
の注意点などについ
て説明します。

**放射線
技 師** 治療への準備、治療計画、
治療装置の説明、治療中の
注意点について説明します。

事 務 民間保険を利用する場合
の費用の支払い方法や、滞
在中の過ごし方などについ
て説明します。

治療準備

正確ながんの位置を調べるため、CT・MRIを撮
影し、一人ひとりに合った固定具を作製します。

治療計画作成

治療開始

治療終了

経過観察

定期的に主治医の医療機関で行って下さい。

**治療は1日1回
時間は1日
10分～30分程度**

治療計画で決められた回数の治療
を受けていただきます。治療中に
熱や痛みを感じる事はありません。



メディポリスの陽子線治療で適応としているがん

2022年4月～公的医療保険適用範囲拡大

●公的医療保険 ●先進医療
●自由診療 ●臨床試験

【公的医療保険適用】

- ・頭頸部腫瘍
※1 口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く。
- ・前立腺がん
※2 限局性及び局所進行性で転移を有するものを除く。
- ・骨軟部腫瘍（脊索腫、軟骨肉腫、骨肉腫など）
※3 手術による根治的な治療法が困難である限局性のもの。
- ・小児がん
※4 限局性の固形悪性腫瘍に限る。
- ・大型の肝臓がん
※5 手術による根治的な治療法が困難であり、
長径4センチメートル以上のものに限る。
- ・肝内胆管がん
※6 手術による根治的な治療法が困難であるものに限る。
- ・局所進行腺がん
※7 手術による根治的な治療法が困難であるものに限る。
- ・局所大腸がん術後再発
※8 手術後に再発したもので、手術による根治的な治療法が困難であるものに限る。

【先進医療】

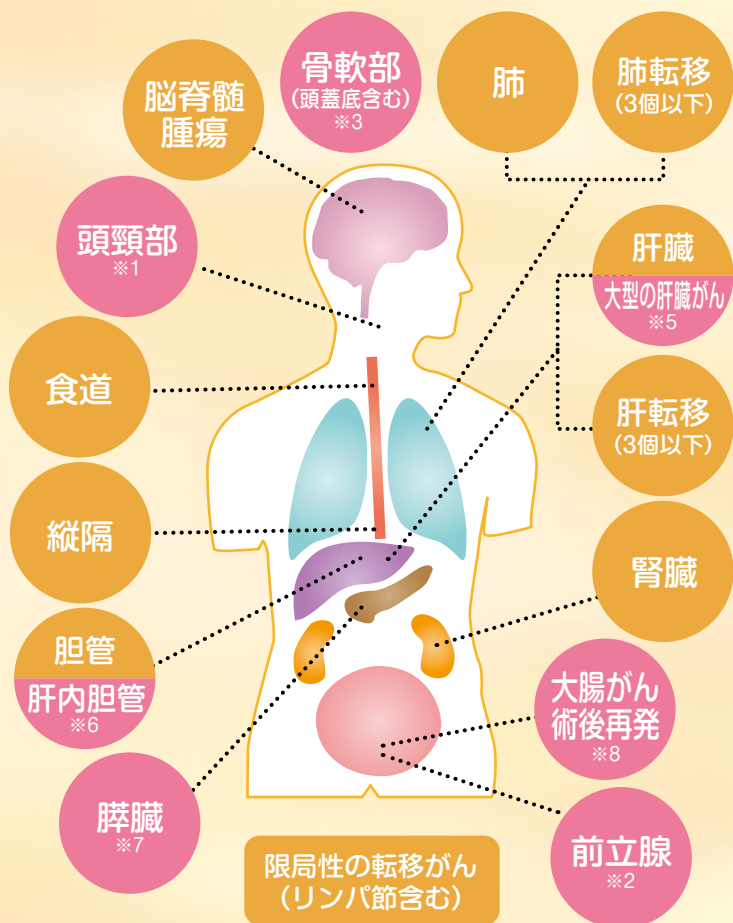
- ・脳脊髄腫瘍 ・肺がん
- ・肝臓がん（上記公的医療保険適用以外）
- ・胆管がん（上記公的医療保険適用以外）
- ・縦隔腫瘍（悪性） ・腎臓がん ・食道がん
- ・限局性の転移がん（リンパ節含む）

【自由診療】乳がん切除後

【臨床試験】早期乳がん

●治療方法は、がんの部位や形状等によって異なります。

但し、胃や大腸など消化管のがん、複数のリンパ節転移のあるがん、血液のがんなどは、治療の適応になりません。



早期乳がん
（臨床試験）

乳がん切除後
（自由診療）

小児がん
※4

セカンドオピニオンについて

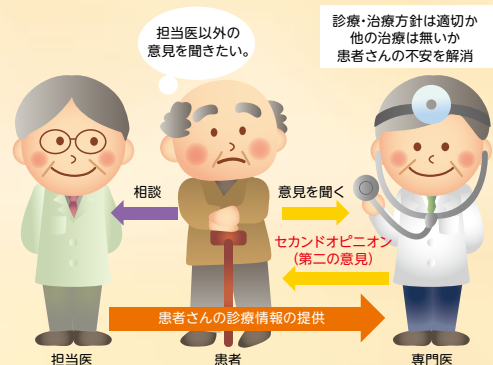
セカンドオピニオンとは、患者さんが自ら治療法を選択し、納得した治療を受けるために、病気の診断や治療法などについて、主治医以外の医師から意見を聞くことです。

それは単に、「医者を代える」ということではなく、主治医との良好な関係を保ちながら、複数の医師の意見を聞くという患者さんの基本的な権利でもありますので、主治医にご相談ください。

当センターでは、主治医からの紹介状や必要な資料をもとに、専門医が相談に応じます。専門医は意見を述べるのみで、治療や検査等を行うことはありません。

セカンドオピニオンは完全予約制となります。まずは、コールセンター（0120-804-881）にお電話ください。なお、セカンドオピニオンの際は、診療情報提供書が必要です。詳しくは、担当者がご説明致します。

セカンドオピニオンのイメージ



疑問を解決！ 陽子線治療

Q&A



あなたの疑問に
お答えします。

Q.治療費はいくらですか？

A. 陽子線治療は、先進医療として行います。(公的医療保険部位除く)保険診療の治療費も含めると、総額で約330万円の費用がかかりますが、民間のがん保険(先進医療特約など)に加入されていると、保険金でカバーできます。

2018年4月から前立腺がん、外科切除できない骨や筋肉などにできる骨軟部腫瘍、頭頸部がんの一部、2022年4月から大型の肝臓がん・肝内胆管がん・局所進行膵がん・局所大腸がん術後再発(いずれも、手術による根治的な治療法が困難であるものに限り)に、公的医療保険が適用されることになりました。

※高額療養費制度

公的医療保険適用の自己負担分については、医療費の家計負担が重くならないよう、医療機関や薬局の窓口で支払う医療費が1か月(1日から末日まで)で上限額を超えた場合、その超えた額を支給する「高額療養費制度」があります。

上限額は、年齢と所得に応じて定められています。また、いくつかの条件を満たすことにより、負担をさらに軽減する仕組みも設けられています。

詳しい事は、お気軽にご相談ください。



Q.現在、放射線治療を受けていますが、放射線治療を受けているときに再発した場合、陽子線治療を受けることができますか？

A. 原則的には同じ場所には線量が高くなるためできません。ただし、ケースバイケースで、少し離れた場所に再発して、前回の治療で放射線が当たっていない場合、かつ陽子線で治療することに意義があると認められた場合は治療できます。

Q.乳がんの治療はできますか？

A. 陽子線治療は、病変部に集中して照射できることから、早期乳がんの臨床試験を進めております。乳がんの陽子線治療については、Phase I 試験(4例実施)、Phase II 試験では10例を実施いたしました。Phase II 試験では、「10症例終了後に乳がん粒子線治療研究会にて報告ならびに審議し、この研究の整合性と妥当性について検証する」と定められており、当該研究会を2021年7月29日に実施いたしました。その結果、有効性と安全性について問題ないと判断されました。今回、Phase II 試験では、症例数20例以上を予定しておりますので、残りの10例以上の募集を再開いたします。陽子線治療費用は、メディポリス医学研究所が負担しますが、陽子線治療以外の検査や診察費用等は、自由診療として患者さんご自身のご負担となります。

Q.再発した場合、治療はできますか？

A. がんは再発する場合もあります。適応があれば、再発の治療もできます。

Q.入院治療の必要がありますか？

A. 体に負担の少ない治療法ですので、外来でも治療できます。

Q.陽子線治療は、どのような、がんが治療できますか？

A. 陽子線治療は、遠隔転移がなく、原発臓器にとどまっている限局性固形がん。もしくは、原発がん治療後の少数の転移性がんが治療適応となります。



一般社団法人 メディポリス医学研究所

メディポリス国際陽子線治療センター

〒891-0304 鹿児島県指宿市東方4423番地 FAX(0993)24-3450 《E-mail》info@medipolis.org

治療に関するお問い合わせ・ご相談は下記コールセンターへお気軽にお電話下さい。

鹿児島にあるコールセンターでお受けいたします。

コールセンター
(平日 9:00~18:00)



0120-804-881

相談窓口

関 東：聖マリアンナ医科大学
専門外来・陽子線治療相談外来

〒216-8511
神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1

福 岡：福岡事務所

〒810-0001
福岡県福岡市中央区天神4丁目4-30
天神西江ビル2階

熊 本：オフィス熊本

〒862-0973
熊本県熊本市中央区大江本町5番1号
熊本大学薬学部
産業イノベーションラボラトリー5階

宮 崎：オフィス宮崎

〒880-0811
宮崎県宮崎市錦町1-10 KITENビル 1 階

鹿児島：鹿児島大学病院 地域医療連携センター
セカンドオピニオン外来

〒890-8520
鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘8-35-1
☎099-275-5984

オフィス鹿児島中央駅相談センター

〒890-0053
鹿児島県鹿児島市中央町10 キャンセビル6階

沖 縄：オフィス沖縄

〒900-0029
沖縄県那覇市旭町1-9
カフーナ旭橋B街区5階 PSP株式会社内

上記以外にもサテライトオフィスを開設しておりますので、コールセンターへお問い合わせ下さい。

ACCESS



《乗用車》 ●鹿児島空港～九州自動車道・指宿スカイライン経由～池田湖畔左折～メディポリス指宿(約85分)
●国道226号線～喜入交差点を右折して広域農道を通るか、あるいは国道226号線若本交差点を右折(約60分)

《バス》 ●鹿児島空港～空港リムジンバス～JR指宿駅(約95分)
●JR指宿駅～メディポリス指宿(送迎車にて25分)

《JR》 ●JR博多駅～JR鹿児島中央駅(新幹線にて80分)
●JR鹿児島中央駅～JR指宿駅(特急にて50分)
●JR指宿駅～メディポリス指宿(送迎車にて25分)

《タクシー》 ●JR指宿駅～メディポリス指宿(天珠の森道経由にて15分)

さまざまなSNSでメディポリスの情報を発信しております。



ホームページ



フェイスブック



You Tube



LINE



インスタグラム

(2023.6月現在)